



堤体の安定計算システム

土地改良「ため池整備」「耐震設計の手引き」「耐震設計」および「フィルダム」「防災調節池」対応版 価格 ¥187,000(税込)

新規購入の場合、別途プロジェクト費用が必要です。

適用基準

- 土地改良事業設計指針
 - ・「ため池整備」(H27/5)
 - ・「耐震設計」(H27/5)
 - ・「耐震設計の手引き」(H16/3)
- 土地改良事業計画設計基準
 - ・「フィルダム編」(H15/4)
- 防災調節池等技術基準 (案)
 - ・「解説と設計実例」(H19/9 改訂)

解析手法

- 円形すべり面スライス法
- 静水圧：土地改良(d)手法
- 液状化層：△u法の考慮
- 解析検討ケース (デフォルト)
 - ・完成直後
 - ・常時満水時
 - ・設計洪水時
 - ・水位急降下
 - ・サーチャージ水位
 - ・中間水位

堤体工法

- 均一型
- 傾斜遮水ゾーン型
- 中心遮水ゾーン型
- 表面遮水型
- 法先ロック
- 法先積みブロック
- 水平ドレーン
- 立上りドレーン

主な機能

- 1.堤体工法は「均一型」「傾斜遮水ゾーン型」「中心遮水ゾーン型」「表面遮水壁型」からドレーンタイプは「法先ロック」「法先積ブロック」「水平ドレーン」「立上りドレーン」および「無し」から選択が可能。
- 2.堤体形状寸法 (Max20 多段) を入力すると堤体座標値を自動生成、また旧堤体部についてはブロック座標入力で Max15 断面まで指定可能。
- 3.上載荷重は、荷重タイプ (分布荷重・集中荷重) 毎に指定可能。
- 4.ゾーン特性値に於いて、液状化時の過剰間隙水圧比 Lu 値 (△u法) の考慮や地震時荷重 (レベル 1) の有無について指定が可能。
- 5.検討ケースは、6 ケース (完成直後・常時満水位・設計洪水水位・水位急降下時・サーチャージ水位・中間水位) 毎に指定可能。
- 6.浸潤線は、水位を入力すると浸潤線座標を自動生成しワークシート内にイメージ図を表示。浸潤線座標値は、修正変更も可能。
- 7.堤体下流側の浸潤線以下は、T成分荷重 (活動力) γ_{sat} で計算。
- 8.円弧すべり面は「半径」「通過点」「底部」「接線」より指定可能。
- 9.計算書はプレビュー表示後、計算書、部分断面図の出力も可能。

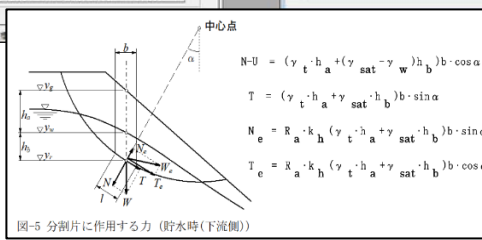
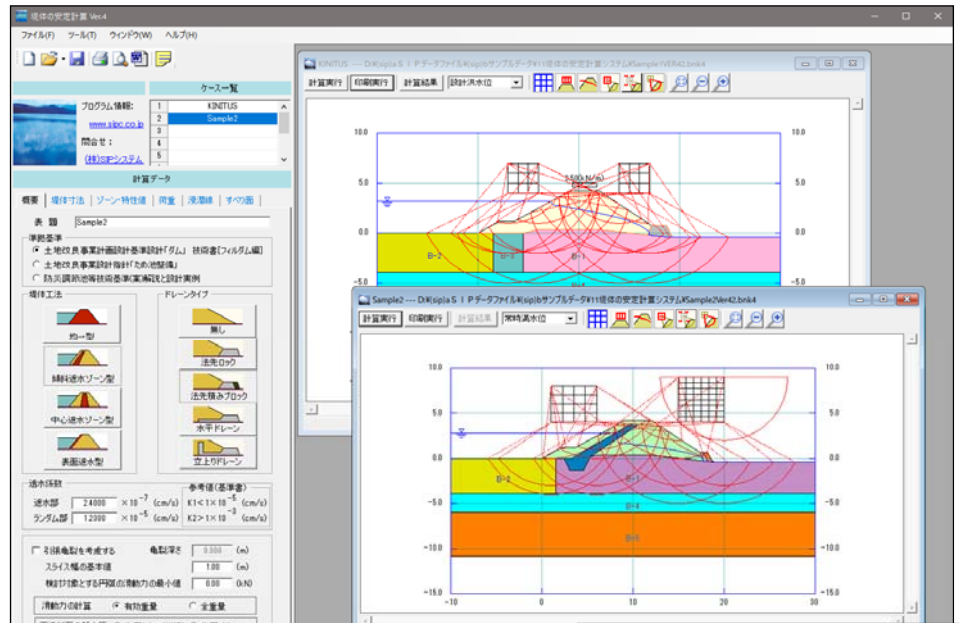
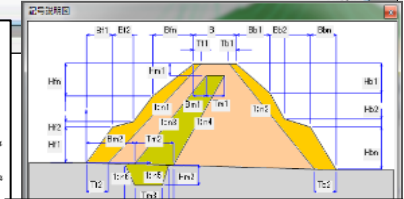
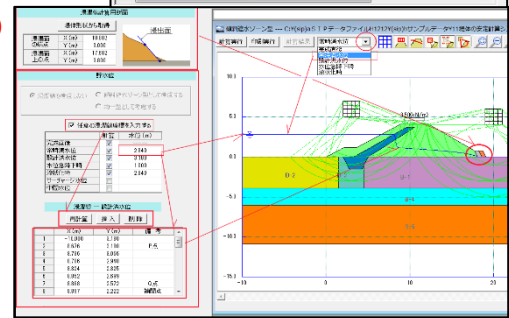


図-5 分割片に作用する力 (貯水時(下流側))



ゾーン特性値	堤体			ロック材	単位
	不透水性ゾーン	不透水性ゾーン	不透水性ゾーン		
浸透重量	γ_t	(kN/m ³)	18.00	21.00	24.00
飽和重量	γ_{sat}	(kN/m ³)	20.00	19.00	24.50
C' (有効応力)	C'	(度)	1.5	16.0	10.0
			20.0	20.0	30.0
C (全応力)	C	(度)	1.5	3.2	10.0
			20.0	18.0	30.0
間隙水圧の重量比	β	(%)	0.0	0.0	0.0
過剰間隙水圧比	Lu		1.000	1.000	1.000
地震考慮			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



システム環境

- 基本OS : Windows8 (32bit&64bit)、Windows10&11 (64bit)
- ハード環境 : HD 容量 500MB 以上、メモリ容量 4GB 以上
- プロテクト方式 : HASP (USB) 方式、オンライン (IN) 方式、ネット認証システム (Lan 対応版)

CONTACT (TEL) : 06-6125-2232 (FAX) : 06-6125-2233

お問合せ

ACCESS (URL) : <https://www.sipc.co.jp> (Mail) : mail@sipc.co.jp

株式会社 SIP システム
〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場 1-18-24-501 (大阪事務所)
TEL : 06-6125-2232 FAX : 06-6125-2233

ご案内

・本商品に関するご質問、資料請求、見積依頼等につきましては、お電話、メール等にて弊社「大阪事務所」迄お問い合わせ下さい。
・弊社ホームページより各商品概要のリーフレット、出力例等のダウンロードや体験版プログラムのお申込み等が可能です。